

2026.1 津久井幼稚園 2013年度卒業生

杉崎万泰さん

高校3年

全国高校サッカー選手権でゴールを決め、ベスト8進出！

【高校サッカー】日大藤沢V弾の杉崎万泰、日本一と超難関大の二兎を追う「外せない選手」指揮官

[2026年1月2日20時5分]



通知ON



聖和学園対日大藤沢 後半、ゴールを決める日大藤沢・杉崎（右端）（撮影・江口和貴）

＜全国高校サッカー選手権：聖和学園1-2日大藤沢＞◇2日◇3回戦◇U等々力

日大藤沢（神奈川）が聖和学園（宮城）に2-1で競り勝ち、2014年度大会以来11年ぶりのベスト8進出を果たした。

後半19分、CKからゴール前で混戦をつくり、最後はMF杉崎万泰（まひろ、3年）が右足で蹴り込んだ。何でもハイレベルでこなせる万能型のボランチとして攻守にチームを支える黒子が、ここ一番の場面で期待に応えた。

佐藤輝勝監督いわく“杉崎はチームで一番替えが利かない選手”なのだという。「ここにもいるのか、っていうぐらい運動量がある。目立たないかもしれないですけど、チームの歯車として外せない素晴らしい選手」とたたえる。

ピッチで頼りになる男は、ピッチ外でも飛び抜けている。学業成績はオール5と文武両道を地で行く。大会期間中も1カ月後の超難関

大学の受験に向けて勉強に余念がない。この日の試合前にもしっかり参考書にとらめっこ。その上で試合でもフル出場し、決勝点まで挙げたのだから真のスーパーヒーローだろう。

日本一と大学合格という二兎（にと）を追う杉崎は、勝利に浮かれる様子はなく「本当に90分の試合じゃなくて80分なので、いつも以上に1点に重みがあると思いますし、聖和学園さんの時間も多中で、やっぱり1点がなかったら崩れていたかもしれない。そう言った意味でも、本当に自分が決めてチームが勝てたのは良かったと思います」。そう言って喜びをかみしめた。

【高校サッカー】`日大藤沢の頭脳、MF杉崎万泰が気迫の決勝点、オール5で大会後に一般受験も控え「とにかく空いている時間に勉強もしています」

2026/01/02 19:21

国内 #高校サッカー #サッカー特集



後半、勝ち越しのゴールを決める日大藤沢・杉崎万泰＝とどろきスタジアム（撮影・廣賢斗）

第104回全国高校サッカー3回戦（2日、日大藤沢2-1聖和学園、U等々力）日大藤沢（神奈川）が、聖和学園（宮城）に競り勝ち、11大会ぶりの8強入りを決めた。MF杉崎万泰（3年）が、後半29分にCKからのこぼれ球を気迫で押し込んだ。

「聖和学園さんの時間も多中で、自分があそこでチームを勝たせられてよかったです。本当に気持ちでシュートを押し込みました」

ボランチとして攻撃に、守備にいろんな場所に顔を出して奮闘。ドリブル突破など個の強さがある聖和学園を1失点にも封じた。佐藤輝勝監督は「杉崎が本当に見えない黒子で、一番替えがきかないと思っている。見えないところでハードワークして、体を張って、すごくチームとしては欠かせない。目立たないかもしれないですけど、歯車として欠かせない素晴らしい選手」と目を細めた。

勉強も得意で、学校の評定はオール5。大会後には難関大への一般受験をする予定で、今月17日と18日にある大学入学共通テストも受ける。杉崎は「とにかく空いている時間に勉強もしています。みんながゲームとかをする時間に勉強をする。勉強も嫌いではなくて、試合に影響がないようにちゃんと時間を決めてやっています」とうまく両立をしている。この日も朝食後などの空いた時間に勉強をしてから試合に臨んだ。

次は日大藤沢にとって2014年度大会以来となる最高成績の4強入りへ、昨年夏のインターハイ王者である神村学園（鹿児島）と戦う。「勝ったら歴史に並びますが、その先の決勝、優勝を目指しています。日藤の歴史も背負いながらも、負いすぎずに楽しんでやりたいです」と杉崎。最後までサッカーも勉強も全力でやり抜く。（森祥太郎）

日大藤沢・MF杉崎万泰、オール5の秀才が決勝点「勉強も嫌いではない」

1/2(全) 20:10 配信



サンスポ



後半、勝ち越しのゴールを決める日大藤沢・杉崎万泰（撮影・廣賢斗）

第104回全国高校サッカー3回戦（2日、日大藤沢2-1聖和学園、U等々力）日大藤沢（神奈川）が11大会ぶりの8強入り。1-1の後半19分にMF杉崎万泰（3年）がCKからのこぼれ球を押し込んで決勝点を挙げた。評定はオール5で、大会後に難関私大を一般入試で受験予定の秀才。この日も朝に勉強してから試合に臨み「勉強も嫌いではない。とにかく空いている時間にやっている」と両立する。2014年度大会の最高成績に並び4強入りへ「負いすぎずに楽しむ。最後に笑って終わりたい」と誓った。

